

宮城野萩だより

宮城野萩だより 第39号 WEB版

編集・発行 令和3年8月12日

仙台育英学園父母教師会

〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野2丁目4-1

Tel. 022-256-4141 Fax. 022-299-2408



「復興」という言葉

仙台育英学園 理事長・校長

加藤 雄彦

新型コロナウイルス感染により犠牲となられた方、感染後治癒したとはいえ難い後遺症に悩まされている方、感染予防の名の下に行政の自粛要請に応じたために生業を犠牲にしてきた方、先の見通しが立たず気持ちの整理ができない方、等々の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

東京オリンピック2020の競技は、7月21日から東日本大震災の被災地である宮城県と福島県等で始まりました。東京都や日本国政府は「オリンピックで日本を救おう」という世界中の人々に受けの良いスローガンを用い、「復興五輪」を大会招致のうたい文句にしてきました。

思えば、2011年3月11日の大震災、そしてその後の度重なる余震によって、仙台育英学園高等学校宮城野校舎は甚大な被害を受けましたが、やはり「学園復興バージョン」と名付け、この10年間新たな教育環境の創造を目指して、今春見事に立ち直ることができました。

仙台育英学園 理事長・校長 挨拶
「復興」という言葉

ところで、「復興」という言葉は本来「一度衰えたものが再び盛んになる」という意味であり、もともと「文芸復興」を指していました。しかしながら、1923年（大正12年）9月1日に発生した関東大震災後の「帝都復興」以降、開発的な意味合いが濃くなり、1964年（昭和39年）に開催された東京オリンピックでは「戦後復興」の象徴として世界から注目される日本となることを目標としたナショナルプロジェクトとなりました。

この時点で今夏の東京オリンピック2020は成功したのか、それとも失敗したのかを即断することはできませんが、日本社会の実力に相応した国際スポーツイベントであったかどうかを我々は冷静に分析する必要があると思います。それは、これからの日本を支えていく高校生たちへの大人としての責務であり、とくに右肩上がりの成功体験ばかり甘受し、多様性の価値観に背を向けてきた者たちのおごりを正す機会となると思うからです。

「復興」という言葉をとおして、過去・現在・未来を見つめていく姿勢が、今、求められているように思えてなりません。



ご挨拶

■ 父母教師会会長挨拶



ご理解とご協力を

仙台育英学園父母教師会会長
小山 博史

父母教師会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。長引くコロナ禍において、学園の日々の努力と会員の皆様のご支援に感謝申し上げます。仙台育英学園は、コロナ対策を講じながら、生徒一人ひとりが目標に向かって突き進むことができる環境を整えています。更に、その学園の至誠を大切に真摯に向き合う生徒さんの姿は素晴らしいものです。昨年度の大学受験の結果や各部活動の功績からもそのことが伺えます。特に、結果だけではなく周囲に勇気を与える言動や行動は、多くの人々に感動を与えました。

さて、今年度4月には秀光中学校が開校しました。国際バカロレアの学びが6年間継続できるだけでなく、選択肢が増え生徒一人ひとりの個性が十分に発揮できる環境が更に整いました。高校においては、ICT教育が充実し、どのコースにおいても学びの幅が広がっております。このような教育環境の充実は、仙台育英学園が生徒一人ひとりの多様性を大切にし、時代に応じた取り組みをいち早く取り入れているからではないでしょうか。ご尽力いただいております加藤理事長・校長先生はじめ教職員の皆様に改めて感謝申し上げます。

父母教師会は、会員の皆様との繋がりを大切にしながら活動を進めて参りたいと考えております。しかしながら、コロナ禍で最小限の活動に留めておりますことをご承知いただけましたら幸いです。

最後になりますが、父母教師会も一つひとつの事柄に真摯に向き合い努めて参ります。引き続き、仙台育英学園及び父母教師会へのご理解とご協力をお願い申し上げます。



Report

令和 3 年度父母教師会

会員の皆様との 繋がりを大切にしながら

令和 3 年度父母教師会総会は、昨年度と同様、書面表決による総会で実施いたしました。

昨年、発生した新型コロナウイルスの感染が収束せず、新たに変異株による感染など、いまだに感染の勢いが止まらない状況を鑑み、書面表決による議決を行うことになりました。会員の皆様には、クラッシーで総会資料を配信させていただき、事前に配付しておりました表決書にご記入いただき提出する方式で実施いたしました。総会は会員の皆様のご理解とご協力により滞りなく実施され、すべての議案が昇任されました。既に、書面表決の結果をご報告しておりましたが、ここに改めて掲載いたします。

書面表決書の回収：会員数 3,373 名（世帯数）の内 2,637 名（約 78%）が提出

<承認されました令和 3 年度仙台育英学園父母教師会の議案>

- | | |
|---------|----------------------|
| 第 1 号議案 | 令和 2 年度事業報告 |
| 第 2 号議案 | 令和 2 年度収支決算並びに監査報告 |
| 第 3 号議案 | 令和 3 年度事業計画 |
| 第 4 号議案 | 令和 3 年度収支予算 |
| 第 5 号議案 | 令和 3 年度仙台育英学園父母教師会役員 |

この 7 月に「いきいき講座」を実施の予定でしたが、感染の心配もありましたので中止とさせていただきました。今後の父母教師会事業につきましては、新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、活動を推進していきたいと思っております。会員の皆様からの一層のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。



Topics

“新生”秀光中学校が スタート



2021年4月、秀光中等教育学校前期課程が“新生”秀光中学校として新たな形でスタートしました。“新生”秀光中学校は日本の義務教育学校として中学校課程の教育をするだけでなく、高等学校秀光コースのIB・DPに続くIB・MYPに取り組む中学校として開校しました。MYPは中学1年に入学したときから始まり、秀光コース1年までの4年間実施します。

秀光中学校・秀光コースの教育目標は「高度な学力・豊かな感性・生涯学習者としての自覚を持ち、持続可能な社会の構築に至誠によって貢献するグローバルシティズンの育成」です。そのためには、日々の学習活動を通じて、自己管理やコミュニケーション、リサーチ、社会性、思考などの様々な能力を育てることで、「世界の複雑さを理解し対処できる生徒を育成し、未来へ責任ある行動をとるための態度とスキルを身に付ける」ことを目指します。

また、秀光独自の学校行事であるグリーンスクールやスノースクールといった校外での宿泊学習、秀光祭、スポーツチャレンジにも取り組みます。さらに、グローバルリーダーシップ研修として海外研修の計画もあります。これらは、教室だけでは得られない体験学習を通して、グローバルな社会で自己実現を果たすために必要とする様々な能力を育てることをねらいとしています。

Topics

ILC 沖縄「e-フレックスコース (仮称)」設置と新校舎「栄光」 の竣工について



新校舎「栄光」完成予想図

広域通信制課程 ILC 沖縄として平成 14 年の開校以来、8 年が経過しようとしています。沖縄の地においても、創立者加藤利吉先生の教えが着実に実を結び、今日まで 300 名近くの生徒が高等学校卒業資格を取得して、学び舎を卒業してきました。沖縄県の高校進学率や、高校中途退学率などの状況を踏まえ、大学や専門学校への進学に加えて、社会人として IT（情報技術）スキルを持った人材育成を行う、という地域貢献を見出しました。そこで、全日制課程情報科学コースで培った「ICT スキルの人材育成」をベースとし、さらにフレックスコースにおける部活動を学校生活に取り入れながら、アルバイトにも従事できるフレキシブルさを持ち合わせた通信制課程「e-フレックスコース」を新設する運びとなりました。その結果、現在使用しているミュージックタウン内スクーリング教室は、手狭になったことと併せて機能面での

Topics

ILC 沖縄「e- フレックスコース（仮称）」設置と 新校舎「栄光」の竣工について

充実を図るべく、令和4年3月 ILC 沖縄の新校舎「栄光」の竣工を予定しております。新校舎のメディア教室にはスペックの高い ICT 機器を整備し、「e- スポーツ講座」や「プログラミング講座」など情報系に特化した学校設定科目を配置しています。また、一般教室に加えて、図書室、理科室、家庭科室、体育実習室などの最新のデザインと、琉球の地になじむような外観の鉄筋コンクリート造地上4階建ての新校舎になります。沖縄県や沖縄市の関係各所のご協力をいただきながら、更に地域との連携を強化し、至誠力行をもって進めて参る所存でございます。



令和3年7月19日現在の様子

Topics

熱中症警戒警報・予防対策



この夏も熱中症の警戒レベルは上昇中です。地球温暖化が叫ばれている昨今、自然環境への影響、そして、私たちの健康を蝕み、人命をも脅かしています。2100年の仙台の天気予報「仙台の気温42℃」と予報した文字に目が釘付けとなり、地球温暖化が進んでいることに驚愕せざるをえません。

今夏も例外なく連日の厳しい猛暑が続いています。本学園では生徒、教職員の健康を守り、安全安心な環境の中で、学習、部活動に取り組めるよう、熱中症の予防対策がとられています。

<熱中症予防の対策>

- その1 各教室等のエアコンを稼働
- その2 大型扇風機を導入
- その3 製氷機の設置
- その4 熱中症予防注意の情報提供
(熱中症の危険度を知らせる)



大型扇風機を使用しているなぎなた部の活動

Zoom オンライン授業 研修について

秀光コース 小保内 陽大
情報科学コース 日野 彰

本学園では、昨年度より新型コロナウイルス感染症対策の一環として在宅勤務及びオンライン授業を実施するとともに、教員のさらなる指導技術向上を目的として「Office365・Zoom オンライン授業研修」を実施しました。今年度は、コロナ禍における分散登校時等のハイブリッド型（対面＋オンライン）授業や台風・大雪等の悪天候によりテレワークになった場合のオンライン授業に加え、通常授業でも有効にICTを活用するための指導技術の向上を目指して実施します。コース横断で教科毎の小グループに分かれて、先進的な取り組みをしている教員の発表とディスカッションを行うことで、さらなるICT活用の促進とスキル向上を図ります。

さて、昨年度実施したZoom オンライン授業研修(上級コース)の内容について簡単にご紹介いたします。教科毎に4～8名の小グループに分かれ、全教員がオンライン授業での実践内容や使用しているアプリケーションに関して15分程度のプレゼンテーションおよびディスカッションを行いました。



昨年の研修会は、オンライン授業における教員の基本的な操作方法の習得と技術理解につながりました。研修後には、各グループでのプレゼンテーションの録画を校内限定Youtubeにアップロードし、全教職員が閲覧できるようにしました。

今年度の研修会では教員が学び合う環境づくりの中で、さらに実践的な取り組みやICT機器の活用事例を共有することで各教科教員の資質向上が期待できると思います。今後も継続的に企画・実践することで、本学園全体の教育水準の向上へと繋げていきたいです。

Data 2021 進路実績

仙台育英学園高等学校 全日制・通信制併せて **914名!**
(現役・過卒含む)



東北大学6, 大阪大学1, 東京医科歯科大学1, 筑波大学2,
東京学芸大学3, 宇都宮大学1, 群馬大学1, 埼玉大学2,
千葉大学3, 新潟大学1, 静岡大学2, 室蘭工業大学1, 岩手大学7,
宮城教育大学9, 秋田大学2, 山形大学16, 福島大学2,
横浜市立大学3, 高崎経済大学3, 叡啓大学1, 名桜大学1,
はこだて未来大学1, 宮城大学6, 秋田県立大学2, 国際教養大学1,
会津大学1, 福島県立医科大学1, 慶應義塾大学4, 早稲田大学3,
上智大学3, 明治大学6, 青山学院大学4, 立教大学8,
中央大学11, 法政大学9, 東京理科大学9, 芝浦工業大学5,
東京都市大学9, 東洋大学20, 日本大学11, 専修大学8,
駒澤大学7, 学習院大学1, 獨協大学7, 日本女子大学4,
明治学院大学4, 國學院大学3, 玉川大学4, 獨協医科大学3,
順天堂大学3, 神田外語大学2, 同志社大学5, 立命館大学9,
大東文化大学8, 帝京大学12, 岩手医科大学10,
東北学院大学123, 東北福祉大学40, 東北工業大学28,
東北文化学園大学33, 東北医科薬科大学20,
宮城学院女子大学32, 仙台白百合大学7, 尚絅学院大学17,
石巻専修大学14, 仙台大学16/ほか

■ 2021 年度大学入試 合格者総数

(2021年4月26日現在)

	四年制大学		短期大学		計
	国公立	私立	国公立	私立	
現役	75	739	1	45	860
過卒	10	44	0	0	54
合計	85	783	1	45	914

就職率男女とも 100%

■ 2021年3月就職者

■ 各種・専門学校への進学者

男子	女子	合計	男子	女子	合計
44	25	69	170	107	277

Voice 卒業生の保護者から

Voice-1

充実した学園生活

【外国語コース卒業生の保護者】

娘は幼稚園の頃から英語に触れあう機会があり、特に中学校の頃に入部したサッカー部の顧問の先生が英語の先生だったこともあり、更に英語に興味を持つようになりました。

高校進学の際には英語が勉強できる高校を希望し、何校かのオープンキャンパスに参加しましたが、その中でも仙台育英学園の外国語コースが自分に一番合っていると感じ入学することを決めたようです。

入学後はクラスや海外からの留学生の友達ができ、東北では仙台育英学園にしかないラクロス部に入部し、台湾遠征や、合宿など充実した学園生活を送っていました。

2年生の夏には10カ月のカナダのバンクーバー島に留学をさせて頂きました。残念ながらコロナの影響で1カ月ほど早く留学が終了してしまいましたが、大変貴重な経験を経ることができ、世界各国に友達ができて今でも連絡を取り合っているようです。また娘が留学中、仙台育英学園の留学生を1カ月という短い期間でしたがホームステイという形でお預かりすることができ、親としてもとても貴重な経験と勉強をさせて頂きました。

大学進学の際にも、担任の先生をはじめとする先生方が親身に相談やサポートをしていただき、お陰様で希望する国際学部のある大学へ進学することができました。

仙台育英学園在学中に様々な経験をし、勉強、部活、留学と大変充実した3年間の学園生活を過ごさせて頂き、娘を成長させて頂いたいただきました。そのお陰で今は充実した大学生活を送っている様です。そんな成長した娘を見ていると本当に仙台育英学園に入れてよかったなと感謝の気持ちでいっぱいです。

家族一同、心より感謝しております。本当にありがとうございました。



Voice

卒業生の保護者から

Voice-2

6年間の学び

【秀光コース卒業生の保護者】

ゼルコバホールの扉を開け、秀光オーケストラ部の素敵な音色に包まれながら中学入学を迎えたあの日から6年が経ちました。娘は、あの日の音色と先輩方の姿に憧れ、オーケストラ部に入部しました。数多くの舞台に立ち、プロの演奏家との共演やソロ演奏、さらにみやぎ総文や宮城県代表として広島総文にも参加し、貴重な体験をさせていただきました。更に、最終学年では部長を務め、人をまとめる力も養いました。指導者である牛渡先生の情熱に魅かれ、自分にできることは何かを最後まで考えていた娘の姿は今でも忘れられません。この時の経験が、コロナ禍で挑んだIBDPフルディプロマ取得と国立大学一般受験合格に繋がっていると確信しています。IBDPでは、MYPの経験が活かされ、学びの追究に繋がっていると感じました。娘は、プレゼンテーションやポスターセッションを通して、自分の考えを分かりやすく人に伝えようと工夫していました。EE論文では、生物分野で実験を行いながら、8000字にまとめていました。アドバイザーである本田先生は、娘の考察を丁寧に見るだけに留まらず、娘の意欲を引き出してくださいました。

娘は、部活動と学業との両立を目指し、6年間努力してきました。決して平坦なものではなかったと思います。しかし、中学からお互い励まし合ってきた素晴らしい多くの友人に恵まれ支えられました。今、大学生となった娘は、仙台育英学園を卒業したことを誇りに、積極的な学びと挑戦に向かって突き進んでいます。

最後になりますが、加藤理事長・校長先生はじめご指導いただきました多くの先生方に感謝申し上げます。



Message

卒業生から 後輩にエール

素直な心を持ち続ける

早稲田大学 尾崎 さん（教育実習生）

私が大学生になり、今回、教育実習で母校に戻りました。後輩たちを見た時に、様々な環境で育ったそれぞれの生徒が皆、一生懸命に頑張っているという印象を持ちました。見た目には分からない、それぞれの思いを持ち、それらの思いと闘いながら日々を過ごしていると感じました。同時に、私はハッと気づかされたことがあります。それは、「素直な心」を持っていることの大切さです。

素直な心は説明しづらいものですが、今の皆さんが持っている心そのものであり、皆さん例外なく持っています。しかし、これからそれぞれの進路に進み、いずれは社会人になっていく過程で、その「心」をどこかに置き忘れてしまうことがあります。皆さんには将来の夢や希望を持ち続けて、その実現に向けてひた向きに歩み続けるという心とやり遂げる姿勢を持ち続けて欲しいと思います。事がうまくいかないなどの出来事が起きた時にこそ、忘れかけていた「素直な心」をもう一度拾い直し、思い起こしてみることが大切です。原点に立ち返り、一呼吸おいて、自分の進むべき道は何か、今やるべきことは何か、を考えてみてください。必ずや自分の進むべき道が拓けるものと思います。そして、自分の夢と希望の実現、新たな道を力強く前進することができるものと信じています。

高校生と触れ合える機会は私にとって貴重な経験でした。その中で気づくことができた「素直な心を持ち続けること」の大切さを、どうか頭の片隅に置いてくださると光栄です。皆さんのこれからの活躍に期待しています。



Message

I-Lion day

飲酒運転根絶メッセージ

メッセージ -1

I-Lion day に誓う

生徒会長 引地 さん

平成 17 年 5 月 22 日、飲酒運転の暴走車により 3 人の先輩方の尊い命が失われました。私たちはこの日を I-Lion day とし、この痛ましい事故を忘れないように毎年献花を行っています。

飲酒運転は、本当に恐ろしいものです。運転手の一瞬の気の緩みから始まり、最悪の場合は人の命が失われます。そして、いつ誰に起こるかもわかりません。毎日のように飲酒運転が起こっており、その度に誰かが傷つけられているにも関わらず、一向に無くなる気配はありません。

私たちは先輩方の痛ましい事故を言い伝えていくため、10 年以上に渡り飲酒運転根絶活動を行ってきました。しかし、私たちができることはそこまでです。運転手全員の意識が変わらなければ何も変わらないと思います。私たちは危険運転をする運転手たちの意識が変わることを切に望み、そして私たち自身で少しでも意識を変えられるようこれからも根絶運動を続けていきます。運転をする際は、たった一杯のお酒が何人もの命を奪ってしまう飲酒運転の恐ろしさを再確認し、自分の運転に責任を持って欲しいと思います。



メモリアルストーンへの献花の様子

Message

I-Lion day 飲酒運転根絶メッセージ

メッセージ-2

飲酒運転根絶を訴え続ける

副会長 阿部さん

2005年5月22日、飲酒運転による交通事故によって、私たちの3人の先輩の尊い命が奪われ、多くの人が心身に深い傷を負いました。16年前のこの痛ましい交通事故をうけて、毎年I-LionDayという形で、飲酒運転の罪の大きさを忘れないようにしています。しかしながら16年という時がたっても尚、飲酒運転は無くなっていません。自分達には、このような悲惨な事故が2度と起きないように呼びかけ続けることしかできません。それでも、普段運転をする人が飲酒運転に対する意識を持ち、ルールを守ってくれるようになると信じて飲酒運転根絶への活動を続けていきます。

たった一瞬の気の緩みで、相手の一生を、そして、相手の周りの人の一生をも奪ってしまいます。運転をする人は常に、このことを頭に入れ、責任感を忘れずにハンドルを握って欲しいと思います。



メモリアルストーンへの献花の様子

Essay 秀光中学校 生徒から

【中学校生活について】

Essay-1

誰からも信頼される 存在になりたい

秀光中学校 1年 星さん

私が秀光中学校に入学してから三ヶ月経って、秀光中に入って良かったと感じている点は三つあります。

一つ目は充実した学校設備です。入学する前から設備が素晴らしいことは知っていましたが、いざ利用してみるととても便利で、授業の工夫もあって面白いなと思いました。例えば、教室の正面だけでなく壁もホワイトボードという点です。正面のボードだけでなく、壁にも生徒の意見を書くことができるので便利に感じています。

二つ目はレベルの高い英語授業です。秀光中の英語の授業は大きく分けて二種類です。日本人の先生が日本語を交えて行う授業と、ネイティブの先生が日本語一切なしで行う授業です。私は秀光で初めてネイティブの先生の授業を受けました。最初は混乱したけれど、慣れてくると先生の発音を理解できるようになり、今ではそれがとても楽しいです。

三つ目は部活動が楽しいことです。私は受験前から野球部のマネージャーを希望していました。今では選手兼任でマネージャーをすることができています。やりたいことができていて楽しいのはもちろんですが、部活動をすることで人と接することや、チームワークを学ぶことができるので、人間として大きく成長できていると思います、それがとてもうれしいです。

今では学校にも慣れ、何でも全力で取り組んでいます。これからも精一杯努力して、先生からもクラスメイトからも信頼される存在になりたいと思っています。



英語の授業の様子

Essay

秀光中学校 生徒から

【中学校生活について】

Essay-2

コミュニケーションの大切さを 考えることができました

秀光中学校1年 及川さん

僕は、秀光中学校に入学してコミュニケーションの大切さについて学びました。僕たちの学年の生徒は26人しかいません。小学生の頃は人数も多く、30人程のクラスがいくつかありました。そのため初めて秀光中学校に来た頃は、とても驚きました。しかし僕は、ここからあることを学びました。それは、コミュニケーションの大切さです。人数が少ないため、日常生活やグループ活動などで自分が話す機会も多く、みんなに自分の気持ちや意見をわかりやすく伝えるための力がいかに必要か考えさせられました。

7月19日から21日まで行われたグリーンスクールでは、中学1年生と2年生が学年の枠を越えて協力していかなければなりません。先輩と接するのは同学年の友人と接するのはまた違った緊張感もあって大変な部分がありました。しかし笑顔を心掛け、先輩の話や意見をよく聞き、取り入れたり参考にしたりした結果、活動を成功させることができました。

秀光中学校に入ってコミュニケーションの大切さを考えることができたので、これからも日々の日常生活で様々な人と接し、成長していきたいと思います。



グリーンスクール 自然の中のトレッキング

Essay

秀光中学校 生徒から

【グリーンスクール】

Essay-3

実行委員長として参加、 充実した研修になりました

秀光中学校2年 佐藤さん

今年のグリーンスクールは1・2年合同の研修でした。昨年はコロナウイルスの影響でみんなと一緒にグリーンスクールに行けなかったのが、合同と聞いてとてもワクワクしていました。

1日目は加藤利吉先生の顕彰碑を参拝しました。私は実行委員長として「誓いの言葉」を発表しました。緊張しましたが、自分の思いをきちんと伝えることができました。

その後、山形に移動して平清水焼に取り組みました。周りの人たちは、動物や人、アートのような作品など、個性あふれるものをたくさん作っていました。私はお皿を作りました。外側の部分を立てたかったのですが、なかなか立ち上がらなくて苦労しました。しかし講師の方がとても丁寧に教えてくれたので、無事完成させることができました。

2日目は米沢研修をしました。私たちの班は米沢牛のお店で牛丼を食べました。そこに行った目的は普段食べている牛丼店との違いは何かを調べることでした。食べ比べて分かったことは、普段食べている牛丼は肉に脂がのっていてとても柔らかいのですが、米沢牛の牛丼は噛み応えがあるということでした。

3日目は1・2年合同で農業体験をしました。種植えでは、ビニールに穴を開け、そこに種を植えて土をかぶせる作業を行いました。農業の大変さを実感できました。

今回のグリーンスクールでは、実行委員長として参加しました。うまくいかないこともありましたが、充実した研修になりました。また「協力することの大切さ」も学ぶことができました。



Essay

秀光中学校 生徒から

【グリーンスクール】

Essay-4

1年生と協力したことで 絆が深まりました

秀光中学校2年 船山 さん

7月19日～21日の3日間の予定でグリーンスクールに行きました。私は、実行委員としてスムーズに行動できるように計画したり、より楽しめるように班長会議で反省点などを出し合ったりしました。少しでも参加した全員が次の日も楽しく過ごすことができるように努力しました。

1日目は、加藤利吉先生の顕彰碑参拝の後、山形で平清水焼という焼き物を作りました。粘土を丸めてお皿や湯呑、置物など、自分が作りたいものをそれぞれ作りました。私は一度作ったことがあったので、スムーズに作ることができました。私はお皿を作りました。

2日目、2年生は山形の米沢市で自主研修を行いました。米沢では、上杉博物館で上杉鷹山の改革や政治についているるなことを学びました。私たちの班は他に上杉神社へ行きました。お昼には米沢牛のハンバーグと牛丼を食べました。米沢の有名なものを食べることができたので良かったです。

3日目は1年生と合同で農業体験をしました。昨年の農業体験ではじゃがいもと人参を収穫しましたが、今回は大根と人参の種まきをしました。1年生と協力して種をまくことができたので絆が深まったと思います。

今回のグリーンスクールを通して、昨年行った会津とは違う米沢の新しい歴史を知ることができました。また、1年生と合同で行けたことも嬉しかったし、一緒に取り組んだ農業体験でたくさん協力をすることができたので、とても良い経験になりました。



Topics

全国高校サッカー選手権出場決定！

覚悟を持ってチャレンジする

サッカー部監督 城福 敬

2021年6月7日（月）宮城県高校総体サッカー決勝PK戦七人目の石川翔太（2年）がネットを揺らし、3大会ぶり28回目の優勝を飾ることができました

2019年から世界中に広がった新型コロナウイルスの影響で昨年のインターハイは中止となり厳密な健康管理のもとどうにか開催できたのは全国高校サッカー選手権（4年連続35回出場）のみでした。今回全国高校総体（夏の総体）が無事開催されたことは、それに携わるすべての人々の努力と協力と熱い思いがあればこそ実現できたと思います。改めて私たちはその全ての人に感謝し試合ができる喜びとありがたさを改めて感じています。また私たちを最後まで応援して下さいました皆様に深く感謝しております。

2010年に仙台育英に就任し部員33名のサッカー部を率いて（現在は196名）まったく実力はないのに夢と希望だけは大きく持ってスタートをしました。

「覚悟を持ってチャレンジする！」

—自立した人間性豊かな選手を育てるために—

- ・オープンマインド
- ・セルフコントロール
- ・自分の考えで自ら行動できる
- ・フェアプレーの精神
- ・人の話が聞ける
- ・感謝の気持ち
- ・挨拶
- ・思いやり



この基本理念は当時から今も変わらず私たちが目指しています。

まだまだ未熟な私たちですが、少しずつでも前進し大きくたくましく自らの夢や目標に近づきたいと思っています。微力でも私たちが頑張りが続けることが長い伝統ある仙台育英の一部に刻まれることに限りない誇りと喜びを感じています。

Topics

戻ってきた憧れの甲子園 野球ができる喜び胸に選手宣誓

第93回選抜高校野球大会開会式において、硬式野球部主将 島貫 丞選手が参加出場32校を代表して選手宣誓を行いました。選手宣誓の原文を掲載します。

今日ここに、高校球児の憧れの舞台である甲子園が、戻ってきました。

この1年、日本や世界中に多くの困難があり、それぞれが大切な多くのものを失いました。

応えのない悲しみを受け入れることは、苦しくてつらいことでした。

しかし、同時に多くのこと、学びました。

当たり前だと思う日常は、誰かの努力や協力で成り立っているということです。

「感謝」 ありがとうございます。

これは出場校全ての選手、全国の高校球児の想いです。

「感動」 喜びを分かち合える仲間とともに、甲子園で野球ができることに感動しています。

「希望」 失った過去を未来に求めて、希望を語り、実現する世の中に。

そして、この3月で東日本大震災から10年となりました。

日本、世界中に多くの協力や支援をいただき、

仲間に支えられながら困難を乗り越え、

10年前、あの日見た光景から想像できないほどの

希望の未来に進んでいます。

これからの10年。

私たちが新しい日本の力になれるように、歩み続けます。

春は選抜から。

穏やかで鮮やかな春、そして1年となりますように。

2年分の甲子園。

一投一打に多くの想いを込めて、プレーすることを誓います。

令和3年3月19日

仙台育英学園高等学校 硬式野球部主将 島貫 さん

Message

全国大会出場！ 主将からのメッセージ

宮城県高校総体優勝

■ なぎなた部

一味同心

太田代 さん【英進進学コース】

【インターハイの目標】

団体試合 ベスト8
演技競技 ベスト8
個人試合 ベスト8

【チームの特徴】

3年生3名、1年生3名のチームです。それぞれの試合スタイルが異なり個性派揃いの3年生とほとんどが未経験者の1年生。まだまだ未完成なチームですが、インターハイ入賞に向けて士気を高め、気持ちをひとつに稽古に励んでいます。

【コロナ禍での練習で工夫したこと】

新型コロナウイルスの流行で練習量が激減してしまい、1か月程度稽古ができない時期もありましたが、その間になぎなたと向き合い、考える時間が増えました。自粛期間中にやるべきこと、稽古が再開したらやるべきことを明確にすることでレベルアップできた部分もありました。

【インターハイへの抱負】

去年はインターハイなど多くの大会が中止となり、何度も悔しい思いをしました。

今年はインターハイが開催され、宮城県の代表として出場できること、そしてなぎなたができることを嬉しく思うとともに感謝の気持ちでいっぱいです。応援してくださる校長先生をはじめ学校関係者の方、いつも指導してくださる先生方、一緒に稽古してくれる仲間、日々身近で支えてくれる家族への感謝の気持ちを忘れず最高の舞台で最高の試合ができるよう、精一杯頑張りたいです。
高校生活最後のインターハイ、3年間の集大成。嬉しかったこと、悔しかったこと、全部全部詰め込んで心から試合を楽しみたいと思います。



Message

全国大会出場！主将からのメッセージ

宮城県高校総体優勝

■陸上競技部短距離

2021 年全国高校総体に向け

佐藤 さん【情報科学コース】

【チームの特徴】

私たち女子陸上部短距離は 20 人でインターハイ路線を最後まで走り切ることを目標に練習を積み重ねてきました。また、部活動が再開してからは、皆で部活ができる喜びを感じながら、一人一人がチームのために自分ができることは何かを考え、役割を探し、見つけて行動することを心掛けていきました。そしてそれが今は私たちチームの強みになっています。

【コロナ禍での練習で工夫したこと】

令和 2 年 4 月 27 日。新型コロナウイルス流行中、当時 2 年生だった私達の耳に飛び込んできたのは高校総体中止という連絡。誰も悪くない、責める相手もない、このどうしようもない気持ちのやり場が見当たりませんでした。その後 zoom で行われた各学年でのミーティングで、「今 1 番悔しくて苦しいのは先輩方。私達は先輩方の想いを背負って頑張ろう。」と決意しました。

自粛期間中は、同期の仲間と " その日の練習日誌を毎日欠かさず共有する " というルールを決め実践することで、練習場所はバラバラでもお互いに刺激をもらいながら最後までくじけることなく練習に取り組むことができました。

【インターハイへの抱負】

目標達成まで残りわずか。ここまで来ることが出来たのは厳しく優しく指導してくださった先生、先輩方、共に切磋琢磨してきた仲間、ついてきてくれた後輩、いつも味方でいてくれた親、数えきれない程の人の支え、応援があつてです。

去年は目指すことさえ出来なかった舞台で先輩方の想いと共に最高のパフォーマンスをしてきます。



Message

全国大会出場！主将からのメッセージ

宮城県高校総体優勝

■硬式テニス部 男子

1年間の想いを込めて

佐藤 さん【情報科学コース】

【インターハイの目標】

ベスト8以上

【チームの特徴】

男子硬式テニス部は、メリハリがしっかりとしているチームだと思います。部活の時間は一人一人が目標を持ち、真剣に練習に取り組んでいます。しかし、練習外では会話や笑顔を絶やさず、とても雰囲気が良いチームです。

【コロナ禍での練習で工夫したこと】

新型コロナウイルスの影響で、練習が満足にできない状況でしたが、メンバー一人一人が宮城県代表として出場することを忘れずに、一球も無駄にしない気持ちで練習に励みました。

【インターハイへの抱負】

メンバー全員が初めてのインターハイでもある今大会は、3年生にとって、最初で最後の夢の舞台でもあります。昨年、新型コロナウイルスの影響でインターハイが中止となり、とても悔しい思いをしました。その思いを胸に、メンバー全員が日々の練習に取り組んできました。

このような時期に大会を運営してくれる方々、そして、私たちをここまでサポートしてくれた方々、一緒にテニスをしてきた仲間への感謝の気持ちを忘れずに、全力で戦いたいと思います。



Message

全国大会出場！主将からのメッセージ

宮城県高校総体優勝

■硬式テニス部 女子

一戦必勝

下原 さん【英進進学コース】

【インターハイの目標】

団体ベスト8を目標に1つでも多く勝つことです。

【チームの特徴】

私たち女子硬式テニス部は最後まで諦めない粘り強さと、団結力を武器としています。県総体時点では部員は10人と少人数ですが、一人一人が強い気持ちを持ち、勝負に対するこだわりが強いチームだと思います。

【コロナ禍での練習で工夫したこと】

コロナウイルス感染拡大の影響により、部活動の中止の期間が長く、部員が集まれる機会やテニスをする場がなくなっていました。ですが、各自意識を高く、やるべきことを行い、1人でも取り組めるトレーニングに力を入れていました。

【インターハイへの抱負】

昨年インターハイは中止となり、とても悔しい思いをした先輩方の想いを胸に、一人一人が団体の一員であることを自覚し、強い気持ちを持って挑みたいと思います。まずは、初戦突破と1つでも多く勝ち上がれるように最後まで諦めずに戦い抜きます。このような社会状況の中で大会が開催されることに感謝し、支えてくださった方々への恩返しができるよう、精一杯プレーしていきます。

応援よろしくお願いします。



Message

全国大会出場！主将からのメッセージ

宮城県高校総体優勝

■男子サッカー部

全国制覇

島野 さん【フレックスコース】

【インターハイの目標】

全国制覇

【チームの特徴】

今年も前線からの速いプレッシャーからボールを奪い、ゴールまで攻めていくのが特徴です。

また、今年のチームは個人で局面を開ける選手が多いので個人の特徴を活かしながら育英のスタイルでもある、サイド攻撃をしていくのも特徴です。

【コロナ禍での練習で工夫したこと】

練習時間が限られる中、練習前から個々で筋トレや、ウィークポイントを強化してきました。

また、練習時間が短くならないよう、水分補給をするときや監督の所に集合するとき、さまざまな場面で少しでも無駄な時間を作らないようにしてきました。

【インターハイへの抱負】

宮城県を代表して出場することに自覚を持ち、最後まで全力でプレーしたいと思います。

大会を開催できるのはたくさんの人の協力があることです。感謝の気持ちを忘れずに全力でプレーしたいと思います。



Message

全国大会出場！主将からのメッセージ

宮城県高校総体優勝

■柔道部

先輩方の思いを胸に

大沼さん【英進進学コース】

【インターハイの目標】

ベスト16

【チームの特徴】

全員がとても仲良く、上下関係がなく楽しく活動しています。毎日の稽古後に、部員や卒業生の家で作ったおいしい宮城米のおにぎりを食べて稽古に励んでいます。

【コロナ禍での練習で工夫したこと】

感染対策のため全体で練習はせず、AチームとBチームに分かれ、時間をずらして練習を行いました。また、大会2週間前からは、教室での授業ではなくオンラインによる授業を受けていました。

【インターハイへの抱負】

昨年、新型コロナウイルス流行のため、各大会が中止となりました。コロナ禍での練習は思うように行うことができず、苦悩の連続でしたが、県総体で優勝しインターハイへの出場の切符を獲得することができました。今年のインターハイは長野県で開催されますが、宮城県総体同様、無観客試合となります。たくさんの方々の協力があって開催されることに感謝し、昨年、不完全燃焼で卒業した先輩方の思いも一緒に宮城県代表として目標を達成してきたいと思います。



Message

全国大会出場！主将からのメッセージ

宮城県高校総体優勝

■剣道部

インターハイに向けて

渡會 さん【特別進学コース】

【インターハイの目標】

団体戦・個人戦、共にベスト 4 入賞

【チームの特徴】

私たち、剣道部の特徴はチームワークの良さです。学年を越えて仲が良く常にお互いに声をかけ協力しながら活動しています。さらに、コロナ禍の短い稽古時間だからこそメリハリをつけて集中し毎回、意味のある濃い稽古にするように一人一人が意識を高く持っています。

【コロナ禍での練習で工夫したこと】

平日は、1 時間しか稽古ができない時期がありましたが、その短い時間の中で、いかに効率良く中身の濃い稽古にするか自分達で考えながらメニューを組みました。さらに、朝稽古や部活後のトレーニングなども行いました。

【インターハイへの抱負】

私たちは、この 1 年間、インターハイに出場するだけでなく、さらに上位へ勝ち進む為に日々稽古に励んできました。コロナ禍で思うように稽古ができない日もありましたが、全員が気持ちを切らさずに意識を高く持って取り組んできました。インターハイでは、これまで支えて下さった先生方や OB、OG、保護者の方々への感謝の気持ちを忘れずにチーム一丸となって全力で戦いたいと思います。



Message

全国大会出場！主将からのメッセージ

宮城県高校総体優勝

■ライフル射撃部

仲間と共に臨むインターハイ

工藤さん【情報科学コース】

【インターハイの目標】

自己ベスト更新、ファイナル出場

【チームの特徴】

全員が、全国大会出場を目指して、個々が高い意識を持ち、日々、自分の課題と向き合っています。皆、個性が強く賑やかですが、やるときはやるというメリハリがしっかりしており、お互いに支え合うことができるとても良いチームです。

【コロナ禍での練習で工夫したこと】

放課後の練習時間の制限や、大会後の自宅係留期間もあり限られた活動時間でしたが、自主的に朝練習を行い、感覚を忘れないようにしました。自宅では体幹トレーニングや、練習日誌を見直して課題と目標の整理を行いました。

【インターハイへの抱負】

2年生の男女2人ずつ4人が出場します。個人種目なので、全員が自己ベスト更新・ファイナル進出が目標です。監督・コーチのご指導の下、残りの期間で課題克服を意識した練習を行いレベルアップして大会に臨みたいと思います。支えて下さった学校関係者の方々、先輩方、チームメイト、家族への感謝の気持ちを胸にベストを尽くします。また、今回の経験を部に持ち帰り、必ず今後の活動に活かしたいと思います。応援宜しくお願い致します。



Message

全国大会出場！主将からのメッセージ

宮城県高校総体優勝

■空手道部

闘心～日本一になるまで～

武川 さん【英進進学コース】

【インターハイの目標】

日本一

【チームの特徴】

主将、副主将、幹部だけでなく、お笑い係という役割があります。お笑い係はチームを活性化させ、中心として温かい雰囲気を作り出してくれます。一人一人の個性が強く、とても明るく楽しいチームです。

【コロナ禍での練習で工夫したこと】

コロナ禍によって、活動場所が使用できない、部員全員が集まって練習ができないという状況が続きました。貴重な練習時間も1時間しかとることができませんでしたが、その中でも各自でトレーニングなどの自主練をし、いつ練習が再開しても動けるように万全な状態にしていました。

【インターハイへの抱負】

8月12日～8月15日に富山県で行われるインターハイに個人戦1名、団体組手に出場します。インターハイまで残り24日になりました。3年生にとっては、最初で最後のインターハイとなります。コロナ禍で不利な状況の中、日々切磋琢磨し、保護者の皆様や先生方の応援もあり、インターハイ出場への切符を手に入れました。一日一日の練習を大切に、皆様の思いを胸に、後悔のないようしっかりと力を出し切れるように頑張ります。



Message

全国大会出場！主将からのメッセージ

東北大会優勝

■軟式野球部

14年ぶりの全国大会へ

横山 さん【英進進学コース】

【全国大会の目標】

「明石制覇」

【チームの特徴】

このチームは全国制覇を目標に限られた時間の中で内容の濃い練習をしています。一人一人が自分の武器を生かし、大会ではチームとして1つとなり春季大会、夏季大会共に優勝しました。たとえ、劣勢の時でも最後まで諦めずに「逆転の仙台育英」として勝つ力を持っています。

【コロナ禍での練習で工夫したこと】

分散登校で人数が少ない状態でも自分たちで練習メニューを考えながら勝ちに繋がる練習を心がけてました。

【全国大会への抱負】

このチームの目標は全国制覇です。それに向けて限られた日数で勝ちに繋がる練習をし、1日でも多くこのチームと野球をしたいので、後悔のない日々を過ごし野球ができる事に感謝をし、全力プレーで全国制覇を目指したいです。応援よろしくお願いします。



Message

全国大会出場！主将からのメッセージ

東北大会優勝

■ラグビー部

花園ベスト8を目指して

片山 さん【英進進学コース】

【全国大会への目標】

シード校を破ってベスト8に入る

【チームの特徴】

今年のチームはコンタクトプレーが強く、FW、BKが一体となった展開ラグビーができるのが特徴です。FWは特にスクラムに自信を持っていて、強豪校相手にターンオーバーを狙える力があります。BKはコンタクトが強いセンター陣を中心としたセットプレーでトライを取る力があります。

【コロナ禍での練習で工夫したこと】

コロナ禍で練習できる時間が限られているので、質のいい練習ができるよう心がけています。メニューの間の移動を早めて効率を上げ、一つ一つの練習を集中して取り組むということ意識してキャプテンから声をかけるようにしています。

【全国大会への抱負】

今年は全国の強豪校と試合を組む機会が多く、チームも少しずつ自信をつけています。これまでよりもレベルアップした戦術で、チームの特徴である展開ラグビーを全面に出して戦っていきたいと思います。昨年の花園ベスト16という結果を越えられるよう、冬に向けていい準備をしていきます。応援よろしくお願いします。

